



2 A for B型の動詞

- < blameタイプ: 賞罰・非難を表すモノ >
- ① ( ) 「称賛する」 / ② ( )・( ) 「非難する」
  - ③ ( ) 「に罰金を科す」 / ④ ( ) 「許す」
  - ⑤ ( ) 「許す」 / ⑥ ( ) 「ほめる」 / ⑦ ( ) 「罰する」
  - ⑧ ( ) 「に賞を与える」 / ⑨ ( ) 「尊敬する」
  - ⑩ ( ) 「叱る」 / ⑪ ( ) 「に感謝する」

(A) 上のVは "V A for B" の形で「をを表す!  
 We praised him for his diligence. 「私たちは彼を勤勉だとほめた」

(B) forの次に ( ) をおいて、「を」という形も多くとる!  
 He scolded her for neglecting her duty. 「彼は義務を怠ったことで彼女を叱た」

⑫ ( ) 「責める・訴える」は forではなく ( ) をとるので注意!  
 I accused him of stealing a car. 「彼を車の窃盗罪で訴える」

3 A with B型の動詞

- < provideタイプ: 供給・付託を表すモノ >
- ① ( ) 「備えつける」 / ② ( ) 「供給する」 / ③ ( ) 「供給する」
  - ④ ( ) 「と比較する」 / ⑤ ( ) 「と同一視する・関連づける」
  - ⑥ ( ) 「印象づける」 / ⑦ ( ) 「贈る・与える」
  - ⑧ ( ) 「供給する」 / ⑨ ( ) 「供給する」
  - ⑩ ( ) 「分かち合う」 / ⑪ ( ) 「供給する」

(A) 上のVは "V A with B" の形で「の」の意味を表す!  
 I furnished the kitchen with a cupboard. 「台所に食器棚を取り付けた」

(B) present は ( ) をとることもある。( )・( )・( )  
 もアメリカ英語では ( ) をとる。

(C) AとBの順を逆にして ( ) や ( ) をとるものがある。  
 (1) to をとるもの → ( )・( )・( )・( )  
 (2) for をとるもの → ( )・( )

⑬ feed は 「BでAを飼う」の意味では ( ) となる。